

絵と文字の教え方

2008/07/27 東京定例会
藤坂龍司

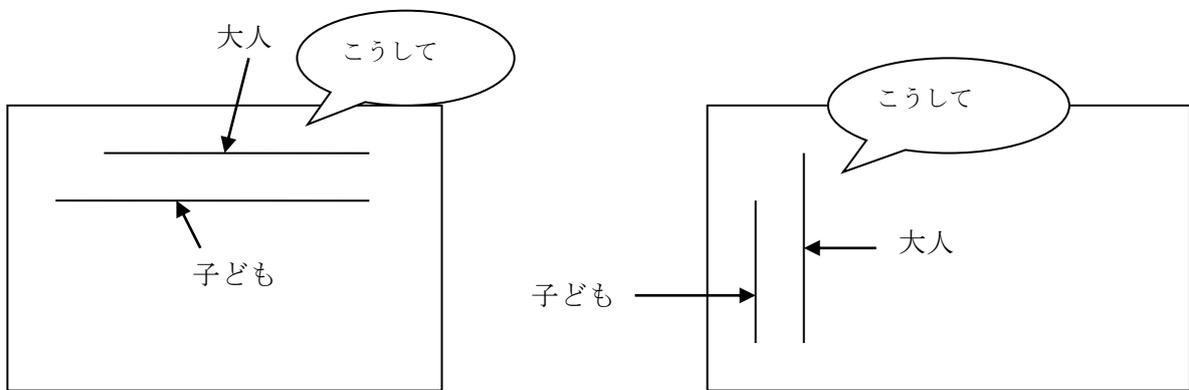
1. 線模倣

絵も文字も、まずは線模倣から。

線模倣はまず横線、次にたて線、その後で十字、○など。

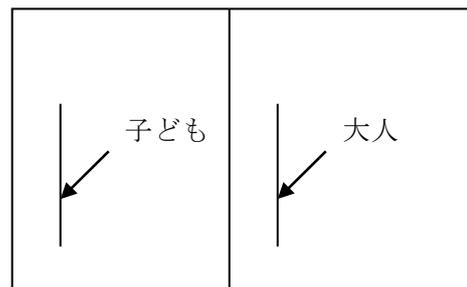
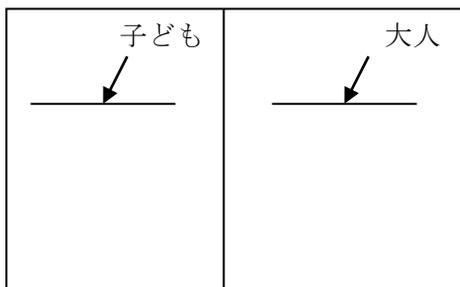
B4版の大きな落書き帳を用意。筆記用具は同色の水性マジックまたはクレヨンを2本用意する。

(1) たてと横の区別



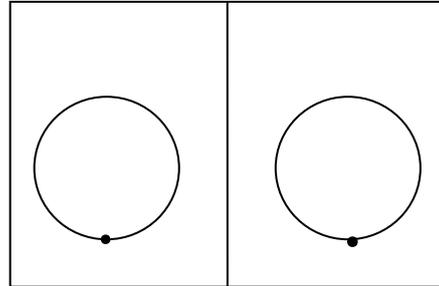
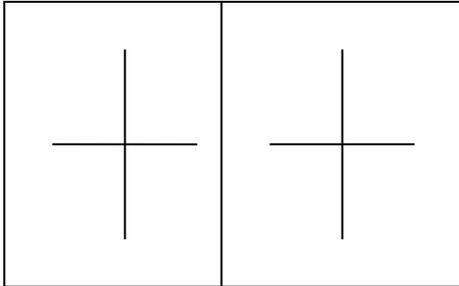
横線もたて線も、スタート地点は同じにする。大人が横線を引いたらそれをまねして横線を、たて線を引いたら、たて線を引かせる。始点は印を付けて固定。終点は固定しなくてよい。向きだけをまねさせる。たてと横をランダムローテーション。紙を惜しまず、1回ごとに別の紙を使う（前に書いた線に惑わされないため）

上手になったら、画用紙の中央に線を引いて、左右に仕切る。右側が大人。左側が子ども（左利きなら逆）。始点は印を付けてやり、手を添えてそこからスタートさせる。大人が右側に横線を引いたら、子どもにもそれをまねして横線を引かせる。フライングはさせない。



(2) 十字、○など

横線とたて線の区別ができたなら、次は十字、たて二本線、横二本線、○などを模倣で描かせる。始点は点で示し、手を添えて筆記用具を始点に導いてやる。一筆ずつ模倣させる。上手になったら、始点を固定せずに、形だけをまねさせてみる。他に、点々やギザギザも教える。

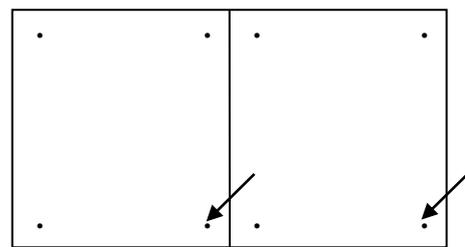
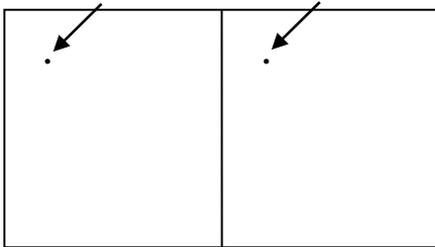


(3) 点に合わせる

あらかじめ紙に書いた点に、マジックの先を合わせて（ポインティング）待つことを教える。これによって、細かな図形や文字を教えやすくなる。

最初は左上に点を打ち、そこにポインティングさせる。

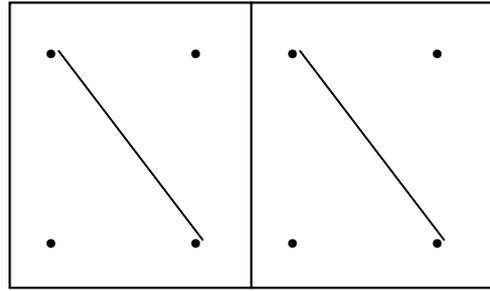
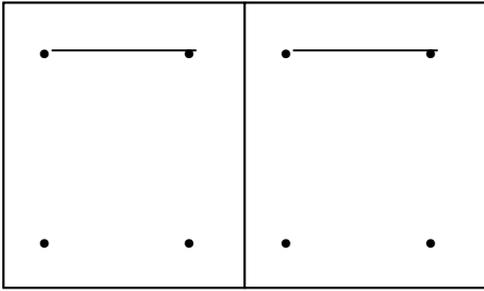
上手になったら、紙面の四隅に点を打つ。大人がポインティングした位置に、子どももポインティングさせる（例えば、大人が自分の画面で右下の点をポインティングしたら、子どもにも自分の画面で右下の点にポインティングさせる）。



ポインティングができれば、始点に手を取って誘導する必要がなくなる。このスキルを使って、もう一度、たて線、横線、十字、○などを模倣で描かせよう。

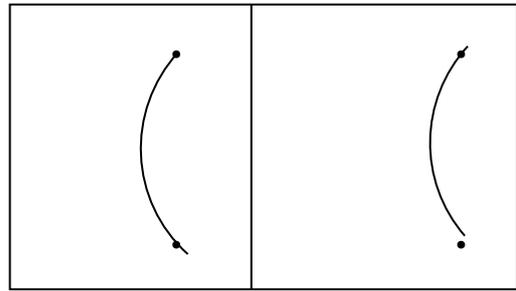
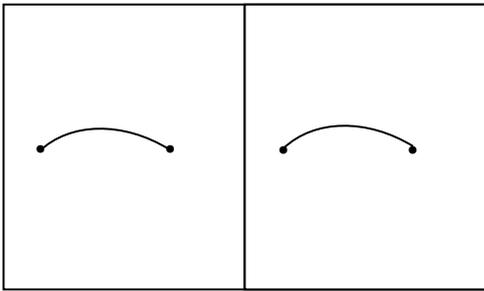
(4) 点と点を結ぶ

始点にポインティングすることができるようになったら、今度は点と点を結ぶことを教えよう。ただし終点で線が止まる必要はない。始点から、指定された終点めがけて線が引ければよい。これによって、斜め線が教えやすくなる。



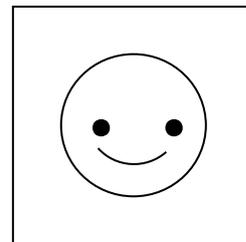
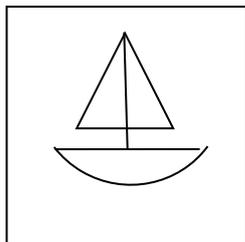
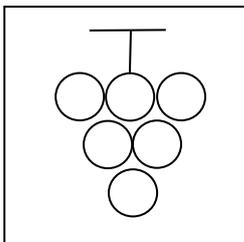
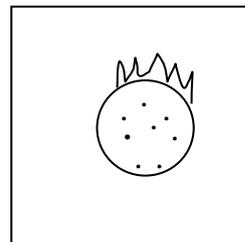
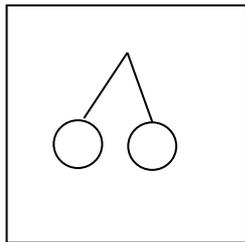
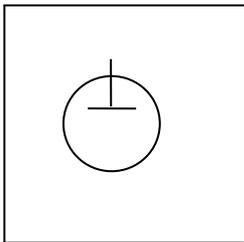
(5) 曲線を描く

点と点を曲線で結ばせる。直線と曲線を対比してみせ、違いに気付かせる。



(6) 簡単な絵を描く

直線、曲線、円、点などを使って、簡単な絵を描くことを教える。



(7) 文字を書く

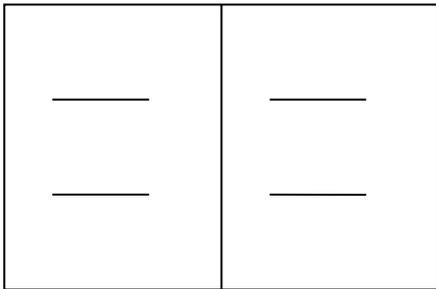
<なぞり書きはよくない>

文字を教えるとき、市販の教材を使ってなぞり書きから教える人が多いが、これはよくないと思う。経験的に言って、なかなかそこから脱却できない子が多い。自閉症の子は、複数のことに注意を向けることが苦手なので、なぞり書きをさせると、枠の中に線を引くことばかりに集中して、全体の形になかなか注意を向けられないからではないかと思う。

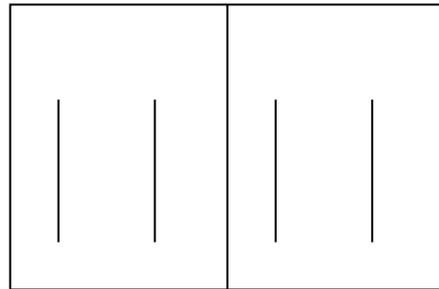
そこで、ここでも線模倣の延長から始める。

<教え方の手順>

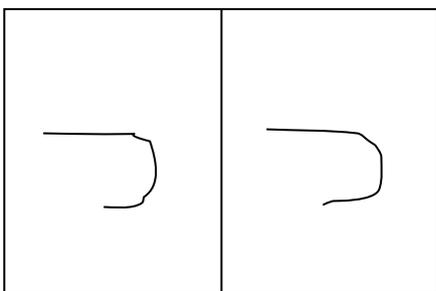
- ・まず書きやすい文字や数字を選ぶ。数字とひらかなはどちらを先に教えてもよい。ひらかななら、「い」や「こ」が簡単だろう。次いで「つ」「し」「に」など。
- ・まず一筆ずつ模倣させる。最初は始点に印をしておいてやる。徐々にそれをフェーディングする。
- ・次は右側にあらかじめ文字を描いておき、それを見て、左側に同じものを描かせる。最初は文字を指でなぞってプロンプト。「い」や「こ」は最初は二本線でよい。
- ・だんだん「い」書いて」などの指示を出し、モデルを見なくても描けるように。最初は絵をちらっと見せてあげてプロンプト。徐々にフェーディング。



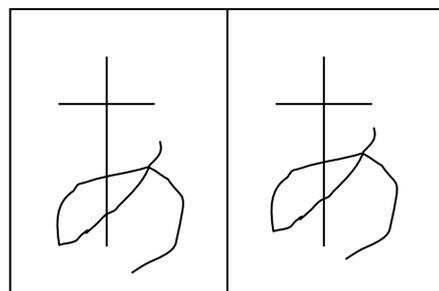
「こ」



「い」



「つ」



「あ」

<プロンプトの仕方>

子どもの横にすわり、右手を子どもの右手に軽く添える。同時に子どもの背後から左手を回して、左からも子どもの右手に軽く指を添える。その状態で文字を書かせる。